



ドリトル先生航海記

ヒュー・ロフティング 作・さし絵
井伏鱒二 訳



岩波書店 1978年(初版1961年) 1800円

「沼のほとりのパドルビー」に住むドリトル先生は、世界でただ1人動物と話すことができるお医者さんです。10才のトミー・スタビーズは、ケガをしたリスを治してもらったことで、先生となかよくなります。トミーと動物たちと航海に出たドリトル先生は、漂流島の王様になったり、巨大な海力タツムリにのって海の底を旅したり、大冒険をくり広げます。シリーズは「ドリトル先生アフリカゆき」など全12冊です。



長い長いお医者さんの話

カレル・チャペック 作
ヨセフ・チャペック さし絵

中野好夫 訳

岩波書店(岩波少年文庫) 2000年(初版1952年)
720円



ウメの種をのどにつまらせた魔法使いのもとに、4人の医者が診察にやってきます。魔法使いをからかうためにすぐに治療せず、自分たちが出会った妖精やカッパなど、ふうがわりな病人たちについて語る「長い長いお医者さんの話」、他に「郵便屋さんの話」「山賊の話」など、9つのユーモラスなお話が入っています。



ながいながいペンギンの話

いぬいとみこ 作

大友康夫 画

岩波書店(岩波少年文庫) 2000年(初版1957年宝文館)
640円

ルルとキキは、南極にすむペンギンの兄弟です。くいしんぼうで元気いっぱいいるルルは、生まれたばかりなのに、ひとりで外へ出てトウゾクカモメに狙われたり、人間の船に連れて行かれたり…。「くしゃみのルルとさむがりやのキキ」「ルルとキキのうみのぼうけん」「さようなら さようなら にんげんさん!」の3つのお話が入っています。